



団地だより

三島沢地工業団地協同組合

2023
12月発行
第55号

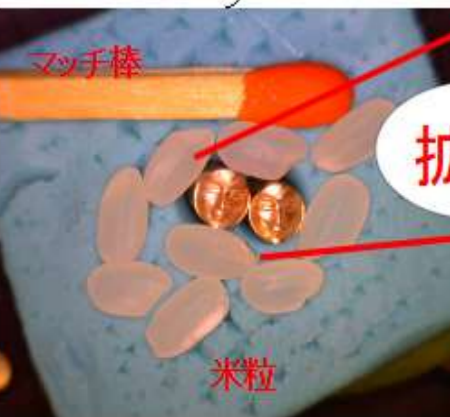
ずいそう 随想

(株)三光製作所
代表取締役 遠藤 保弘様

超精密ナノ制御スライジ
nanoMACH-221



【写真1】内製化に成功したナノ制御マシン



当社は、社訓である『進化し続ける「ものづくり」への挑戦!』をモットーに中ノ小形精密プレス金型の設計製造を三島工場(沢地工業団地)で行い、大型工作機械の主要構造物の精密加工を本社工場(清水町八幡)で行っておりますが、私が10年ほど前の会社案内のパンフレットを担当した頃の挑戦事象は、国からの補助を受けたマイクロ・ナノ融合加工機の設計製造と加工法の構築でした。

米粒より小さい直径4ミリの真鍮棒の先端に3D-CAD/CAMでデザインした『能面』を直径0.2ミリ(極細シャープペン芯より細い)工具を使用し毎分12万回転のスピンドルで加工したことを記憶しております。

不可能と思われたナノマシンの設計製造【写真1】とマイクロ・ナノ融合加工法【写真2】が実現し、挑戦することの楽しさに皆で興奮しました。

現在、対象加工物が余りに微小過ぎた為、効果的な加工物が無く、10年前の遺産になりつつありますので、皆様のアイデア溢れる微細加工法の活用法やトライ加工品のご提案頂ければ幸いです、



【写真2】マイクロ・ナノ融合加工法による微細能面加工

尚。現在、当社では、2年前に導入した大型立旋複合加工機の可能性に挑戦しております。

- ＝複合加工機の仕様＝
- ・最大加工物の大きさ $\Phi 1850 \times h 1000\text{mm}$
- ・最大加工物重量 2500kg
- ・最高主軸回転数 10,000 rpm
- ・最高テーブル回転数 200 rpm
- ・最大工具収納本数 120本

救命講習を行いました

令和5年11月10日に組合会館2階にて富士山南東消防本部とボランティアさんにご協力いただき救命講習を行いました。突然、心臓や呼吸が止まってしまった人を救うため救急車が来るまでの間に行う一時救命措置となる胸骨圧迫やAEDの使い方を学びました。



胸骨圧迫は胸の真ん中を強く(約5センチ沈み込むまで)速く(1分間に100~120回のテンポ)



AEDは倒れた人の胸に電気パッドを貼れば電気ショックが必要かどうか音声メッセージで教えてくれるため、医療知識がなくても簡単に使えるものです。



皆さん、真剣に取り組み最後は全員できるようになりました。後日、消防本部より救命講習修了証が発行

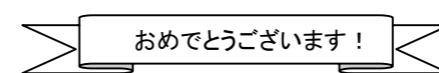


男性11名、女性6名の方々にご参加いただきました。



令和5年度三島市技能功労者として表彰されました。

近和電業(株) 電気工事 今瀬 誠様
(株)神田工務店 大工職 石川 伸治様



団地内常駐役員・従業員 人数調査協力のお礼とご報告

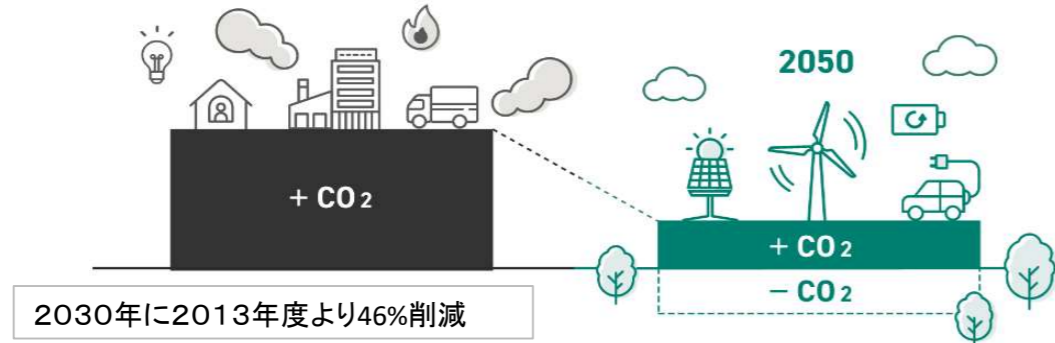
団地内の常駐役員・従業員数調査を毎年2回行っております。いつもご協力ありがとうございます。
・令和5年10月1日(カッコ内4月1日)付け人数
男性 482(465)名 役員 27(29)名
女性 352(346)名 合計 861(840)名

三島商工会議所ニュースBE・ME11月号の特集つなぐ三島より「準備はできていますか?電子取引データの保存方法をご確認ください(電子帳簿保存法)」のページを抜粋して団地だより55号と共に配布いたしますのでご参考までにどうぞご覧になってください。

最近話題の「カーボンニュートラル」とは。

温室効果ガスの「排出量」と「吸収量」を均衡させることです。

「排出を全体としてゼロにする。」とは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの人為的な「排出量」から、植林・森林管理などによる人為的な「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味します。



取組は

企業は



国民は

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る 国民運動

デコ活

くらしの中のエコロがけ

詳しくは、環境省のHP「脱炭素ポータル」を検索。

数の遊びです。コラッツ予想

中高生でも理解できそうな簡明な主張にもかかわらず、80年以上も多くの数学者が頭を悩ませる「難しい問題」であり、時折進展があったとかという話を耳にしますが、正しいか正しくないかは未だ不明です。

正の整数が、奇数ならば3倍して1を足す。偶数ならば2で割る。これを繰り返すと、いずれ1になるといえます。

例1「3」 3→10→5→16→8→4→2→1 7回の計算

例2「11」 11→34→17→52→26→13→40→20→10→5→16→8→4→2→1 13回の計算
途中から例1と同じ計算が出てくる。コンピューターを用いて2.95x10(24乗)まで確認されています。
正しいか正しくないかは、「証明する」か「範例をあげる」ことにはなりますが、まだできていません。

2021年7月、とある日本企業が、コラッツ予想に1億2000万円の懸賞金をかけると発表しました。数学の未解決問題にかけられている懸賞金としては、史上最高額だそうです。夢がありますね。

NHK総合 パンサー尾形貴弘が数学の難問を大真面目に解説する「笑わない数学」より

インボイス制度・電子帳簿保存法 研修会開催

本年10月1日よりインボイス制度(適格請求書等保存方式)がスタートしました。昨年の9月29日インボイス制度及び10月5日電子帳簿保存法の研修に引き続き同制度と対策について、静岡県中小企業団体中央会様の支援をいただき講師に株式会社 経営クリニック 大嶽公認会計士・税理士事務所 大嶽貴宏氏のもと研修を実施、さらに理解を深めることができた事と思います。同制度実施までには何度となく改正が行われ、判りやすくなったとは故、移行後も試行錯誤されていると思います。



「インボイス制度」が開始して、2ヶ月が経ちました。請求業務におけるインボイス制度対応の状況はいかでしょうか? また電子帳簿保存法も2024年1月から義務化がスタートします。電子データで授受した請求書などは電子データのまま、いくつかの要件を満たす形で保存しなければなりません。

令和5年度:消費税の税制改正①

インボイス制度の変更

変更案	内容		増減税
	改正前	改正後	
① 免税事業者インボイス制度 2割納税	特例なし	対象: 免税事業者から課税事業者となった事業者 事業の種類にかかわらず売上に係る消費税の2割納税とする(制度開始から3年間に限る)	➡
② 少額取引の返還インボイス発行不要	特例なし	売上げに係る対価の返還にかかる税込価額が1万円未満である場合には返還インボイスは発行が不要 ※取引ごとに対応(次ページ詳細)	—
③ 小規模事業者の少額取引インボイス不要	特例なし	対象: 2年前の課税売上1億円以下の事業者 1万円未満の取引はインボイス保存不要(制度開始から6年間に限る) ※1商品ごとではなく1回の取引ごと	—
④ インボイス事業者登録受付期限の延長	インボイス登録事業者届出は2023年3月末まで	2023年10月制度開始までのインボイス登録事業者届出は2023年9月末まで ※2023年10月以降も登録可(次ページ詳細)	—

令和5年度:消費税の税制改正②

② 少額取引の返還インボイス不要

(例1)
500,000円の請求に対し、買手は振込手数料相当額440円減額した499,560円を支払(売手は、440円を対価の返還等として処理)
⇒1万円未満の対価返還等であり、返還インボイスの交付義務は免除される

(例2)
400,000円の請求に関し、1商品当たり100円のリペートを後日支払(合計20,000円)
⇒取引単位では1万円以上の対価返還等であり、返還インボイスの交付義務は免除されない

④ 2023年10月以降のインボイス事業者登録

